

展示委員会

国際医用画像総合展、日本核医学会の併設展示会の出展募集及び出展要項を見直し、各展示会の運営を行う。

また、2020年にパシフィコ横浜で開催される「2020 国際医用画像総合展」については、小間割抽選会や出展社の各種提出物などの事前準備を行う。

1. 展示会の運営及び企画・準備

(1) 2019年国際医用画像総合展(横浜、4月12日～14日)開催運営

- ◆ 展示実行委員会の設立によるスムーズな運営
- ◆ 届出のあった薬機法未承認品の会場チェック徹底
- ◆ 展示会場搬入出の管理、見回りチェック
- ◆ 会場での各ブースの不適切な装飾、照明などの改善指導
- ◆ 展示会場での入場(設営時も含めて)管理 — セキュリティ対策
- ◆ 開催中の違反行為(騒音、ナレーション・BGMの音、ブース裏への置き箱など)に対する見回り、改善指導の徹底
- ◆ 出展社アンケートを実施し、今後の運営改善の参考とする。
- ◆ 盗難対策 — ガードマンの配置、巡回強化
- ◆ 災害時、及び緊急避難時対策の徹底(避難経路・避難誘導灯・避難誘導場所の告知)、スタッフの事前訓練

(1) 第59回日本核医学会学術総会/第39回日本核医学技術学会総会学術大会併設展示会(松山、11月1日～3日)開催運営

(2) 2020年国際医用画像総合展の企画、準備

- ◆ 展示実施要項の見直し、作成
- ◆ 小間割レイアウト決定作業
- ◆ 小間割抽選会の準備、開催、小間割決定
- ◆ 各種提出物の中でレイアウト図面について屋根構造、セットバック、ナレーター立ち位置、ステージ高さ、ステージ前スペース、隣接ブースの展示ブース高の違い確認、2F構造の有無についてチェック、問題あれば是正勧告を実施
- ◆ JIRA 企画コーナーを設営。企画、募集、ブースレイアウト、事前告知、運営などに協力
- ◆ JIRA 活動 PR ブースの企画、設営、運営などに協力

2. 展示関連の課題について、解決・改善を図る。

- (1) 国際医用画像総合展の小間割抽選会の時間短縮及び内容の簡素化、要項のわかりやすい解説
- (2) コンプライアンスの徹底・・・薬機法及び個人情報保護法、展示要項
- (3) 各展示会場でのセキュリティ対策実施・・・開催時及び据付・撤収の際の部外者侵入対策
- (4) 展示会実施に向け各展示会の運営要項を見直し、出展各社が公平にしかも実効性のある参加ができるように努める。
- (5) 国際医用画像総合展の反省事項を踏まえ、JRC 合同実行委員会へより良い展示会開催を目指して提言を行う。
- (6) 企画コーナーの設営などで、集客・参加企業の機会均等を図ることを目指す。
- (7) 災害時、緊急時対策の実施(避難経路、避難誘導灯の確保・告知、スタッフ訓練実施など)
- (8) 国際医用画像総合展会場の各出入口で見学者の入退場者数を調査。この結果をもとに、参加企業各社により公平な会場小間割スペースを提供できるよう動線の工夫を行い、全体最適を目指す。
- (9) IC タグなどを利用した入場システム導入の検討。及び、入場者数のリアルタイム把握と情報の参加企業への提供サービスの検討